

since 1954



のむらだより

2025 VOL 445
11月

発行所・医療法人社団 秀和会 野村医院 〒660-0823 尼崎市大物町1丁目9-25 TEL:06-6481-4207 FAX:06-6401-6392 http://www.shuwakai-nomura.or.jp/ 発行人・笠井 裕美

第10回 のむらフェスタ

日時
令和7年11月24日(祝)
午前11時～午後3時

場所
地域生活支援ハウスのむら

参加費
500円
小学生以下無料

★催しもの
12:00～ オカリナ演奏
13:00～ 「さくらめいピアノ音楽教室」
の子供たちのミニコンサート

★健康・介護コーナー
★野菜販売コーナー
★似顔絵コーナー
★屋台メニュー
フランクフルト
芋もちせんざい
わたあめ・カレーなど

★抽選会あります

主催
医療法人社団秀和会
のむらフェスタ 実行委員会
TEL 06-6481-4207

地図



新型コロナワクチン接種のおすすめ

2025年度の新型コロナワクチン定期接種に関する見解（概要版）
2025年9月1日 日本感染症学会・日本呼吸器学会・日本ワクチン学会

高齢者における重症化・死亡リスクは依然として高く、ウイルスの変異も続いているため、冬の流行に備えて2025年10月から始まる新型コロナワクチンの定期接種を強く推奨します。

①高齢者の新型コロナウイルス感染による重症化・死亡リスクは高い状況が続いています。わが国は新型コロナウイルスによる死亡数は、2024年3万5865人ほど、

②新型コロナウイルスの流行はこれからも続きます。新型コロナウイルス感染は2024年冬と2025年夏に流行がみられています。

③2024年秋のJN-1系統対応新型コロナワクチンも発症・重症化予防効果を示しました。2024年秋からわが国で使用されたJN-1対応新型コロナワクチンのわが国における発症予防に関する有効率は、65歳以上で52.5%でした。60歳以上の入院予防効果も63.2%でした。新型コロナワクチンの接種が必要です。

④流行株に対応した新たな新型コロナワクチンの接種が必要です。新型コロナワクチンには新型コロナワクチンの定期接種を強く推奨します。新型コロナウイルス感染の重症化リスクはインフルエンザと同等かそれ以上であり、高齢者の定期接種にないでいるインフルエンザと同様にワクチンによる予防が望まれます。（ファイザー株式会社・概要版より引用改変）

高齢者には新型コロナワクチンの定期接種を強く推奨します。新型コロナウイルス感染の重症化リスクはインフルエンザと同等かそれ以上であり、高齢者の定期接種にならないでいるインフルエンザと同様にワクチンによる予防が望まれます。（ファイザー株式会社・概要版より引用改変）

⑤新型コロナワクチンの安全性について。重篤な有害事象の頻度は、非接種者と比べて上昇していないこと、死亡リスクは増加していないことが報告されています。



百歳のお誕生日 おめでとうございます

大正14年生まれの井上憲さんが9月13日で百歳を迎えられ、お祝いに似顔絵を贈呈しました。井上さんの故郷は鳥取県、昭和28年に結婚とともに移住してこられました。定年まで神戸市の小学校の先生を務めておられました。ご夫婦で送迎を利用されており、いつも丁寧なお電話をくださいます。そして、常に私たち職員に優しい笑顔を向けてくださり、とても励まされています。

これからもお元気で私たち職員に元気や勇気を与えてください。百歳のお誕生日おめでとうございます。

管理栄養士 笠井 裕美

ふれあい

党に国民が「NO」を突き付けた7月の参院選から3ヶ月。総裁選に明け暮れていた自民党は、新総裁に高市早苗氏を選びましたが、公明党の連立離脱を招きました。与党の座を死守したい自民党は、党の政策実現を急ぎ実績をアピールしたい維新とくつつき連立し、自民と維新が交わした連立政権合意書を推進していくことになります。このままでは国民を置き去りにして、大軍拡や改憲、社会保障削減が推し進められてしまします。中でも、維新は医療費の年4兆円削減を自民党に求め、協議しています。治療に必要な医薬品のOTC類似薬を公的保険の対象から外そうとしています。国民は高い値段の市販薬を買うしかなりますし、軽い症状なら市販品ですませてほしいという方針です。これでは、病気の早期発見、早期治療ができなくなり、医師の診療と処方を軽くみる政策です。病気を個人個人の自己責任にし、国民皆保険制度を崩そうとしています。国民の命と健康が安心して守られる政策を望みます!! (H・N)

訪問看護ステーションのむら 24時間365日対応体制となり 3年経過しての振り返り



おり、地域の方々にご自宅で安心して過ごせるように体調確認や服薬や入浴のお手伝い、リハビリ等を提供しています。動画も提供されており、ご利用者様からの『思い』を訪問看護の職員を始め、秀和会の職員が一丸となって形にされた食事会や、ご利用者様への『思い』を形にされ、ご自宅で実施された『ゴスペルコンサート』の映像もあり、会場からも感心の声が上がっていました。

10月26日、第34回日常診療経験交流会が開催され、当法人から訪問看護ステーションのむらの餘家千寿子看護師と太田智裕理学療法士が「24時間365日対応体制となり3年経過しての振り返り」と題して発表を行いました。昨年度1年間で訪問件数が延べ約4144件訪問されて

満

もし在宅での療養生活を送る上で困った事があれば、ぜひ一度、信頼できる訪問看護の職員または野村医院の職員にご相談ください。

理学療法士 前田 晃英



コロナワクチン・インフルエンザワクチン 受付中

コロナとインフルエンザのワクチン接種が始まっています。任意接種の方（高校生以上64歳以下）と定期接種の方（65歳以上）で費用が変わります。

65歳以上の尼崎市民

インフルエンザ	1,500円
コロナ	8,000円

高校生以上64歳以下

インフルエンザ	3,000円
コロナ	15,000円

インフルエンザワクチンはいつでも接種していただけますが、コロナワクチンは完全予約制になります。詳しくは窓口か電話でおたずねください。



みさき漁さんの似顔絵教室ギャラリー



生徒さんの作品

兵庫県保険医協会

健康情報テレホンサービス

固定電話からは
フリーダイヤル

携帯電話からは
0120-979-451

078-393-1824
078-393-1825

※携帯電話からのご利用には通話料がかかります

webでも！

兵庫県保険医協会



放送テーマ

祝日は直前の放送日のテーマを放送します。
都合により、放送テーマを一部変更することがあります。

11月

- 月曜日 四十肩、五十肩のはなし
- 火曜日 口内炎
- 水曜日 自然分娩と帝王切開
- 木曜日 高齢男性の排尿障害 一前立腺肥大症
- 金土日 多汗症

○どき 毎月第一木曜日
○どき 毎月第一・第三月曜日
○どき 毎月第一・第三月曜日

○参加費 300円
地域生活支援ハウス のむら
○どき 午前10時
○どき 午後1時20分
○どき 午後1時50分
○参加費 無料
野村医院2階リハビリ室

お知らせ

いきいき健康 のむらだより

古いタオルをご提供ください

ご協力お願いします！

古いタオルなど綿100%の布を適当な大きさに切ってご利用者の排泄のお世話を使用させていただきます。

お家にある綿の布をご提供いただけませんか？

ご連絡いただけましたら取りに伺います。



地域生活支援ハウスのむら
大物町1丁目10-17 TEL 06-6487-0161